



益城町に関する話題やイベントなど広報係が取材したできごとをご紹介します。



入所者みなさんと一人一人握手を交わす芳東関

## 郷土力士芳東関が老人ホーム慰問

### 福祉施設慰問&大相撲カレンダーの寄付

嘉島町出身の郷土力士、芳東関<sup>よしあずま</sup>(玉ノ井部屋)と丸山高幸さん(北向)が11月25日、特別養護老人ホーム花へんろを慰問しました。

めったにお目にかかれない力士の登場に入所者も質問攻め。中には「お酒はたくさん飲みますか」との質問に「弱いです」と照れくさそうに答える一幕などもあり、終始和やかな雰囲気にもまれていました。

両名は当日、福祉施設などへ大相撲カレンダー 50部を寄付し、広安小で特別授業なども行いました。

## 新隊員を多数輩出 益城町に感謝状

### 自衛官募集案内などの広報活動に貢献

役場町長室で12月1日、自衛隊熊本地方協力本部から益城町に感謝状が贈呈され、宇城募集案内所<sup>よし</sup>吉住浩史<sup>ずみこうし</sup>所長から西村町長へ手渡されました。

この感謝状は、自衛官募集案内の広報紙掲載や町内各所にポスター掲示などへの協力、また本町から毎年多数の入隊者を輩出していることで贈られたものです。

吉住所長は「新隊員は年々減少の傾向が続いているため、各市町村の協力が不可欠。引き続きご協力いただけるようお願いしたい」と感謝しました。



吉住所長の代読により町長へ感謝状が手渡された



「人権の花」の取り組みについて発表した広安西小児童

## 人権作文や「人権の花」活動を発表

### 第10回かみましき人権フェスタ

嘉島町のイオンモール熊本で12月6日、人権啓発を目的とした「第10回かみましき人権フェスタ」が開かれ、延べ300人の来場者でにぎわいました。

熊本人権擁護委員協議会と熊本地方務局が主催のこのイベントでは、人権メッセージを飾った「人権ツリー作り」や紙芝居、特設人権相談などが行われました。また、人権作文発表では町内中学校から3人の生徒が参加。保護者や関係者など約100人を前に家族や仲間の大切さ、男女共同参画について発表しました。

Best Smile  
今月のベスト笑顔

